



【海況】

黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

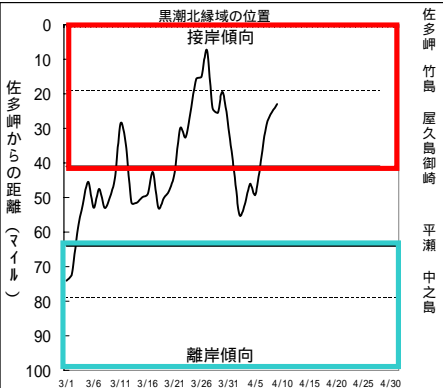
前週、屋久島の南8マイル付近にあった黒潮北縁域は、その後急激に北上し、4月9日現在、竹島の南4マイルと接岸している。

黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、68マイルと平均的な位置にある。

定期客船等による表面水温

各海域の表面水温は、鹿児島、竹島、屋久島御崎、甌海峡で“やや高め”、与論で“やや低め”、その他の海域では“平年並み”となった。



表面水温

定点名	実測値	前週比較	平年比較	評価
黒潮流域	23.0	-0.5	-0.2	平年並み
鹿児島	18.2	-0.3	+0.8	やや高め
佐多岬	19.4	+1.4	+0.5	平年並み
竹島	21.7	+1.5	+1.4	やや高め
屋久島御崎	22.1	+0.6	+1.0	やや高め
中之島	22.4	-0.1	-0.2	平年並み
笠利崎	21.4	-1.1	-0.5	平年並み
与路島	21.1	+0.9	-0.3	平年並み
与論	21.0	+0.3	-0.8	やや低め
甌海峡	18.9	+0.8	+0.9	やや高め
甌島西	19.4	-0.3	-	-

鹿児島 - 那覇定期客船観測は4/9～4/10
串木野 - 甌定期客船観測は4/9
甌島西(浮魚礁)観測は4/12

【漁況】

今週の特徴

時化のため全体的に低調に推移する中、定置網へのマアジの入網が目立つ。また、ブリはヤセブリが混じり始め、アオリイカも見え始めた。

定置網

甌島海域では、マアジ(100g)、同(200～300g)が1日のみ合計で1トン、ブリ(10kg)が90尾、西薩南部海域では、マアジ(110～120g)が1日のみ300kg、同(200g)が400～500kg/日、ブリ(5kg)が1日のみ100尾、同(7～8kg、ヤセブリ)が11～12尾/日、アオリイカ(200～300g)及び同(1.5kg)が合計で100～150kg/日、鹿児島湾口薩摩半島側では、マアジ(200g)が300kg/日、鹿児島湾口大隅半島側では、マアジ(100g)及び同(200～300g)が週計で8ト、種子島では、ゴマサバ(0.8～1kg)が1日1統のみ1.8トの漁。

キピナゴ刺網

甌島海域では、0～11箱/隻・日の漁。

トビウオロープ曳

熊本海域では、大ビ主体に80～375箱/統・日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	評価	前週		前年同期	
								隻数	漁獲量	隻数	漁獲量
旋網	阿久根	大	5	33	熊本沖 甌西 ヒラサダ64 マアジ大20 マアジ中7	6.5	低調	3	23	2	1
		中	8	30	甌東 串木野沖 野間	3.7	低調	9	61	16	127
	枕崎	大	1	18	野間沖	18.3	低調	1	71	0	-
		中	16	134	佐多沖 竹島沖 開門沖 野間沖	8.4	低調	6	224	16	187
	内之浦	中	1	0	マアジ小75 ウルメイワ25	0	低調	0	-	1	1
	山川	中	0	-	-	-	-	0	-	0	-
	計	大	6	51	-	8.5	-	4	94	2	1
		中	25	165	-	6.6	-	15	285	33	314
	東海旋網	阿久根	0	-	-	-	-	0	-	0	-
		枕崎	0	-	-	-	-	2	89	1	94
棒受網	阿久根	18	16	阿久根 長島	カサチイワ59 キピナゴ41	0.9	-	11	11	17	18
	内之浦	0	-	-	-	-	0	-	0	-	
定置網	内之浦	48	43	マアジ小76 ウルメイワ8 スルメイカ5	0.9	好調	49	16	51	73	
刺網	阿久根	57	5	甌 阿久根	キピナゴ100	0.1	-	77	8	65	8
カツオ竿釣	枕崎	大	1	107	カツオ小52 カツオ中45 キルガ2	107.1	-	0	-	0	-
		小	0	-	-	-	-	0	-	0	-
	海旋	1	412	カツオ小68 カツオ中19 カツオ大7	412.0	-	4	2564	1	788	
	中	2	1	カツオ小98	0	-	2	0	7	15	
	山川	海旋	0	-	-	-	-	1	808	0	-
海外旋網	瀬戸内	小	4	8	カツオ62 キルガ29 マチ3 ビンナガ6	2.0	-	5	5	-	-

バッチ網

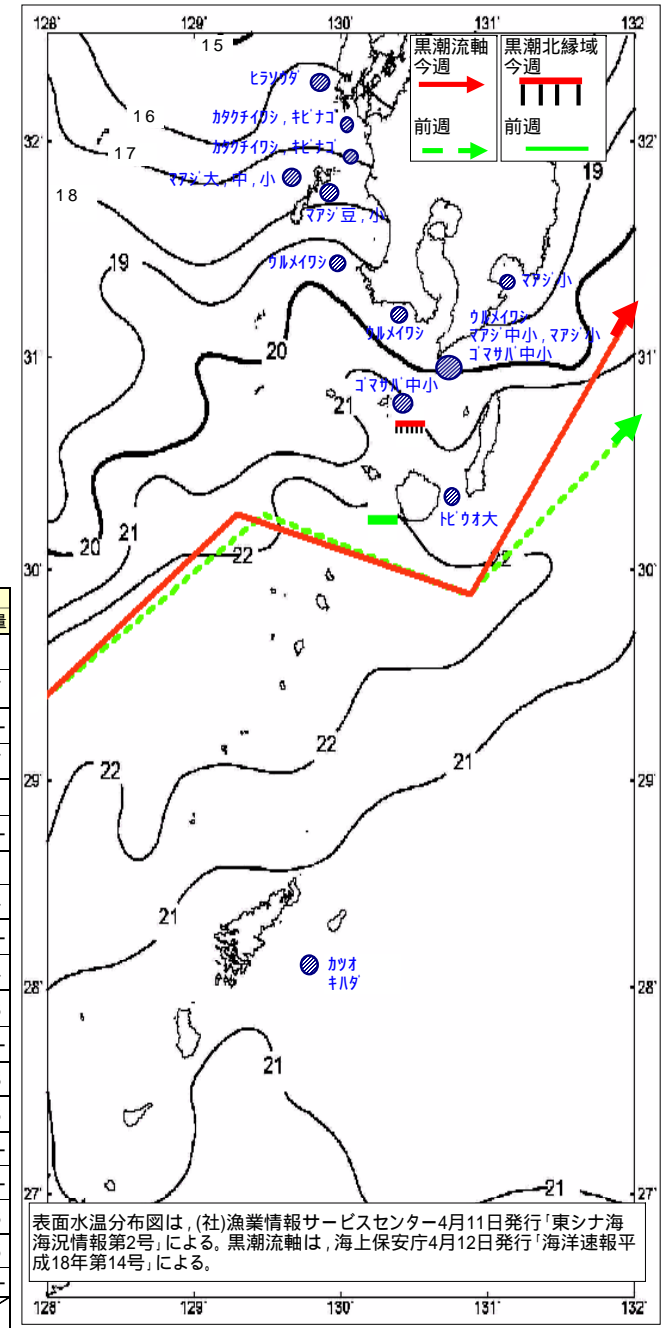
西薩海域では、シラス(シマ及びガリ混じり)を0.1～5.0ト/統・日の漁。大隅東部海域ではシラスを1ト/統・日の漁。

ゴチ網

西薩海域では、ゴチ網でマダイ(0.2～2.0kg)を40～60kg/隻・日、チダイ(150～300g)を20～100kg/隻・日、マルアジ(300～400g)を20～30kg/隻・日の漁。

一本釣・その他

西薩南部海域では、曳縄でカツオ(1.7～1.8kg)を30～40kg/隻・日、鹿児島湾口薩摩半島側では、曳縄でカツオ(2kg)を10kg/隻・日、鹿児島湾口大隅半島側では、潜水器漁業他でサカリを週計で8ト、大隅半島東部海域では、小型底曳網でハモ(0.6～1.4kg)を30kg/隻・日、チダイ(100～200g)を20kg/隻・日、コウイカ(0.3～1.0kg)を20kg/隻・日、奄美南部海域では、旗流してキルガ(10～50kg)が600kg/隻・日、マチ(5～30kg)が100kg/隻・日の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター4月11日発行「東シナ海海況情報第2号」による。黒潮流軸は、海上保安庁4月12日発行「海洋速報平成18年第14号」による。